

## 令和2年度事業報告書

令和2年5月1日 から令和3年4月30まで

特定非営利活動法人 Rainbow Children Japan

### 1 事業の成果

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響を大きく受け、国内活動、海外活動共に大幅な活動制限を受けた。当初は日本国内の影響の方が大きく見えたが、人口や衛生状態、医療環境の面からインドは感染者数で世界を牽引するほどの大きな影響を受けた。勿論インドへの渡航もできない。首都デリーもロックダウンを繰り返し、支援するスラムスクールは長期の休校を余儀なくされた。

その状況下で、令和2年2月に実施したチャリティTシャツを運営する社会貢献企業 JAMMIN とのコラボでスラムの子どもたちへのチャリティを実施し、のべ228名から集まった寄付をスラムへ届けた。元々は子供たちの文房具等、教育環境を整える支援目的であったが、コロナ禍においてスクール経営が傾く中、限定的に家賃支援を含めた支援をすることに至った。これは令和3年度も引き続き取り組むことになる。

また、チベット難民学生を中心とした奨学金事業では、これまで累計129名（延べ336名）の大学進学を支援してきたが、インド国内における新型コロナウイルスの蔓延と同じタイミングで在校生がいなくなり（卒業）、ひと段落を迎えた。

今後はデリーに駐在する社会人ボランティアやチベット人スタッフ、そして日本人学生インターンやボランティアの力を借りて、奨学金卒業生のフォローや、スラムプロジェクトの進展を図りたい。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
<b>奨学金支援事業</b>	インドにおいてチベット難民およびスラムの子どもたちに対する、大学進学・進級のための奨学金支援	今年度なし	今年度なし	なし	なし	0
<b>その他この法人の目的を達成するために必要な事業</b>	スラムスクールに対する教育環境を整備するための支援	2021.1.26	インド首都デリーのスラム地区	5名	スラムスクールの子どもたち40名	156

#### (2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
<b>物品販売事業</b>	今年度実施せず。 (2018 年度より収益事業を廃止し、寄付収入のみで奨学金事業を運営すると決定)	—	—	—	—